

# 環境のひろば

215号

発行者 / 岡山県環境衛生協会  
会長 笠原金剛

題字 / 岡山県知事 伊原木 隆太

ふるさとを  
きれいに  
しましょう

この広報誌は“ふるさとをきれいに  
する運動”を推進するために  
配布しております。



## 支部だより

倉敷市  
支部

### 平成30年7月豪雨災害 による環境被害

倉敷市環境衛生協議会真備地区協議会

昨今、地球温暖化などによる異常気象が多発しており、以前の常識では思いもよらない暑さや豪雨などが全国各地で発生しています。平成30年7月豪雨による高梁川、小田川水系の水害は、まさに晴天の霹靂（へきれき）で岡山の安全神話が崩壊しました。

水害は岡山県内広範囲に及び、最も被害が大きかった倉敷市真備町は多くのメディアで報道されました。住宅が水没すると、自動車、家具、衣類、

壁土等も殆ど使用不能となりました。ライフラインもストップし、住宅周辺の道路は“ごみ”の山になって一時通行不能にもなりました。木材、鉢植えプランター等だけでなく、石油タンク、ガスボンベ等危険なものが“災害ごみ”として流れ着きました。一方、運よく流れ着いたボートに乗って避難できた人もいました。

災害直後から多くの救援物資を提供いただき、国・県・市を始め、周辺の自治体、企業、支援団体、個人の方々に大変感謝しています。しかし、飲物や食料品の配給管理の不備で「食品ロス」などがあったことが今後への課題だと感じました。

今後も「頑張ろう倉敷・真備」を合言葉に復興を目指していきます。

勝英  
支部

## 災害廃棄物について

美作市環境衛生協議会

平成30年7月5日から7日にかけて降り続き、全国でも11府県に大雨特別警報が発令される事態となった記録的な大雨は、「平成30年7月豪雨」と命名され、河川の氾濫や土砂災害などにより各地に甚大な被害をもたらしました。

美作市においても、3日間の累計雨量は多い所で400mmを超え、浸水被害は、床上・床下併せて約150件。避難所には500名を超える方が避難されました。農林業の被害も大きく、土砂流入や冠水などで被害を受けた箇所が多数あります。また、道路は土砂崩れ・倒木・浸水などにより、一時は30か所を超える交通規制が敷かれました。

集中豪雨によって被災された家屋等から排出される災害廃棄物は、美作クリーンセンターへ直接持ち込まれ、持ち込まれた災害廃棄物は約30tあ

りました。

また、災害時には家屋等から排出される災害廃棄物だけでなく、ポイ捨てされたごみが河川等を通じて下流や海へ流出する恐れもあることから、今後も美作市環境衛生協議会の活動として、巡回パトロールを継続し、ごみのないまちづくりに取り組んでいきたいと思っています。

岡山  
支部

## 災害廃棄物について

玉野市環境衛生協議会

私たち玉野市環境衛生協議会は、昨年度の豪雨災害で玉野市内において土砂崩れによる被害はあったものの、局所的な被害であったため、環境衛生協議会として活動することはありませんでした。

しかしながら、昨今の異常気象により、いつ何時、災害に見舞われるかわかりません。災害に見舞われた際、環境衛生協議会としてどのような活動をしていけばよいのか、今のうちから考えておく必要があります。

災害では、一度に大量かつ様々な種類の廃棄物が発生します。この災害廃棄物を適正かつ円滑・迅速に処理することで、市民の生活環境の保全・公衆衛生の悪化を防ぐことができます。

では、適正かつ円滑・迅速に災害廃棄物を処理するためにはどうすればよいのかという観点から、

当協議会として、今年度は『水島エコワークス株式会社』を視察訪問し、災害廃棄物処理のブースを見学することとしています。

視察を通して、実際の災害廃棄物を目の当たりにし、災害時に我々がしなければならない役割を、会員一人一人が自覚し、いざという時に実行できるよう、準備を進めていきたいと思っています。



岡山市  
支部

## 次世代を育てる環境学習

御南学区環境衛生協議会

岡山市御南学区は、中央部を笹ヶ瀬川が流れ、農業用水路が網の目のように巡る、水環境の豊かな地域です。

かつては、農業用水で風呂、洗濯などの生活用水を賄い、農機具や農産物の運搬に川船で用水路を往来する、水辺を大切に暮らしていた地域が、都市化の進行と共に水田が消え、住民の環境保全の意識も低下したことで、用水路にはごみが浮かび、笹ヶ瀬川は、雑木・雑草が生い茂り、不法投棄が絶えない場所となっていました。

この状況の打開に、平成7年から中学生を主体にした笹ヶ瀬川の清掃活動を開始し、平成12年からは小学3年生の秋に川船で用水路を巡る「舟ゆうさん」を通して水辺環境を体験する、2つの環境学習を学校と協働し今日まで取り組んでいます。

また、平成26年からは環境美化等推進モデル地区の指定を受け、花いっぱい運動を推進する中で、

笹ヶ瀬川の河川敷を整地して花を植える事業にも着手し、笹ヶ瀬川の河川敷を住民の憩いの場にするべく取り組んでいます。

今日、海洋のプラスチック汚染が深刻な問題となっていますが、当学区においては、次世代を担う子どもたちに水辺の環境保全の大変さと大切さを体験させ、住民の努力で美しくなった水辺環境を見せる環境学習を通して、不法投棄の無い美しい町づくりを進めていきます。



## 循環と共生

総社市環境衛生推進協議会

平成30年7月豪雨により倉敷支部の総社市でも甚大な被害が発生しました。浸水で発生した大量の災害ごみは、大半が分別されずに混合廃棄物として仮置場などに搬入されました。

この混合廃棄物を適正に処理するため、倉敷市水島にある二次仮置場で、大規模な機械と多数の人により現在も破碎・選別作業が行われています。平常時は廃棄物の処理に必要な体制が整備され、環境衛生の確保ができていますが、災害時には円滑な処理が行えず、環境衛生の確保ができなくなるという経験をしました。

廃棄物の適正な処理による循環と共生をより一層推進するためには、災害時の体制を整えておくことが必要であると考えます。そのためには、行政は災害時の仮置場の受入体制等を早期に用意し、

住民は災害時のごみの搬入方法を認識しておく必要があります。

協議会としては、日頃の環境衛生に関する普及啓発だけでなく、災害時の体制についても普及啓発をしていくことが安定的な循環と共生につながると考えています。





環境豆知識

家庭からはじめる災害廃棄物対策

岡山県環境文化部循環型社会推進課

近年、全国では地震や洪水などが頻発し、そのたびに大量の災害廃棄物が発生し、被災地の復旧・復興の妨げとなっているほか、処理に多額の費用と多くの労力が費やされています。

災害廃棄物対策は、市町村が主体で行っていますが、家庭でも次のような取組ができます。

【平常時から】

- ・家具や家電製品は、転倒防止器具や固定するなどして破損を防ぎましょう。
- ・物置、倉庫などに眠っている不要なものをリユースやリサイクルすることで、災害廃棄物になるものを減らしましょう。



【災害時には】

- ・市町村がお知らせする方法に従って、災害廃棄物の排出や分別を行いましょう。

ごみ拾いを「見える化」?! ～晴れの国クリーンアップおかやま～

岡山県環境文化部循環型社会推進課

皆さんにとって「ごみ拾い」とはどんなイメージですか？

一人でこつこつと、ひたむきに……。そんなイメージがありませんか？

岡山県は、ウェブページ「晴れの国クリーンアップおかやま」でそのイメージを変えていきます！

ごみを拾って、スマホで撮影、アップロードして、岡山県内のどこで、誰が、どんなごみを拾っているのか「見える化」するウェブページ、それが「晴れの国クリーンアップおかやま」です。自分のごみ拾い活動をみんなに知ってもらい、共有しましょう！

個人での参加はもちろん、企業、団体の方の参加も可能です。皆様のご参加をお待ちしております。



ゴミを拾う



写真を撮る



投稿する



晴れの国クリーンアップおかやま

検索

## 令和元年度 定例総会を開催

令和元年度の定例総会を5月14日に「ピュアリティまきび」で開催しました。

来賓として、牛場雅己環境省中国四国地方環境事務所長、佐藤兼郎副知事、小寺弘城環境文化部長を  
迎え、盛大に開催されました。平成30年度事業実績・決算、令和元年度事業計画・予算、役員  
の選任について審議し、承認されました。

また、議事に先立ち、環境衛生改善活動に多大の功績があった団体、個人に対し、表彰状及び記念品の  
贈呈を行いました。

### 岡山県知事表彰

#### ◆環境衛生改善事業功労・団体

- 岡山市立横井小学校児童会 (岡山市)
- 新田町内会 (岡山市)
- 中の里町内会 (岡山市)

#### ◆環境衛生改善事業功労・個人

曾我 勝晴 (玉野市)	藤原 勝利 (玉野市)	森安 創 (岡山市)	太田 雅敏 (岡山市)	岡本 茂 (岡山市)
宇野 忠彦 (岡山市)	三宅 昇 (岡山市)	小野 貢 (倉敷市)	吉田 暘平 (倉敷市)	徳森 勝造 (高梁市)
直原 美雪 (倉敷市)	鈴木 邦彦 (倉敷市)	江見 喜徳 (美作市)	北山 政士 (鏡野町)	

#### ◆清掃事業功労

八田 勉 (岡山市)	森岡 輝行 (倉敷市)	栗田 和行 (笠岡市)	西岡 道一 (倉敷市)	高橋 泰三 (井原市)
------------	-------------	-------------	-------------	-------------

### 岡山県環境文化部長表彰

#### ◆環境衛生改善事業功労・団体

- いばら de eco る課!! (井原市)

#### ◆環境衛生改善事業功労・個人

藤原 定 (玉野市)	畑田 康夫 (玉野市)	永間 正昭 (玉野市)	松井 健治 (吉備中央町)	宮本 保夫 (吉備中央町)
三宅 宅三 (玉野市)	平川二美子 (新見市)	中村 榮子 (倉敷市)	山本 秀樹 (倉敷市)	土井 義宏 (井原市)
井上 洋子 (倉敷市)	小野 利公 (里庄町)	横溝 賢市 (倉敷市)	瀬島 矢一 (真庭市)	岡阪 孝信 (美作市)

#### ◆清掃事業功労

岩田 勝志 (岡山市)	早瀬 隆博 (岡山市)	山形 正人 (岡山市)	山本 和人 (岡山市)	楠木 正行 (岡山市)
中本 勝 (倉敷市)	白神 正 (倉敷市)	金本 護 (倉敷市)	平松 吉孝 (倉敷市)	荒岡 正伸 (井原市)
小見山敬史 (笠岡市)	大森 唯史 (高梁市)			

### 岡山県環境衛生協会長表彰

#### ◆環境衛生改善優良地区

- 吉川地域づくりの会 (岡山)
- 山上町内会 (岡山市)
- ミオスタイル津高店 (岡山市)
- 数之瀬町内会 (高梁)
- 土居東さくら会 (津山)
- 大和町一丁目町内会 (岡山市)
- 半田町元町町内会 (岡山市)
- 浅越山根町内会 (岡山市)
- 城北Heroes野球スポーツ少年団 (高梁)

#### ◆環境衛生改善地区育成功労

和氣 勝 (岡山)	久山 雅生 (岡山市)	二宮万太郎 (岡山市)	雪本 卓司 (岡山市)	川田 倫義 (岡山市)
岡崎 忍 (岡山市)	光田 邦雄 (岡山市)	池田 太郎 (岡山市)	林 満博 (岡山市)	石田 七雄 (倉敷市)
出口喜久夫 (倉敷市)	板谷佐津子 (倉敷市)	川野こさと (倉敷市)	柴田 泰三 (倉敷市)	佐々木道子 (倉敷市)
土井 義宏 (井笠)	青木 弘行 (井笠)	亀岡 禮子 (井笠)	大山 正志 (津山)	岡田 康則 (津山)
森 建二 (津山)	重松 正起 (津山)	岡本 正適 (津山)	西村 清 (津山)	海老原誠二 (津山)
稲岡 俊幸 (津山)	牧野 壽子 (津山)	河本 啓二 (津山)	光島 昭一 (津山)	難波 正元 (津山)
綱嶋 勝 (津山)	杉本 親美 (津山)	桑井 久志 (津山)		

#### ◆清掃業務従事功労

難波 義徳 (東備)	新谷 修司 (倉敷市)	近藤 直樹 (倉敷市)	古賀 一幸 (井笠)	西井 照悦 (井笠)
重見 仁 (井笠)	平田 泰久 (井笠)	岡田鉄太郎 (勝英)	皆木 潤 (勝英)	

## ■ 新しく選出された役員の紹介

### 会 長

笠原 金剛 (井 笠)

### 副会長

熊澤 義郎 (岡 山)

室田 勉 (岡山市)

延堂 俊輔 (東 備)

守屋 新一 (倉敷市)

高山 康晴 (津 山)

岡阪 孝信 (勝 英)

### 理 事

柴田 雅司 (岡 山)

福井 孝子 (岡山市)

今中 慶一 (岡山市)

二宮万太郎 (岡山市)

横田 徹 (岡山市)

森安 創 (岡山市)

久山 雅生 (岡山市)

澤井 博 (岡山市)

熊代 勉 (岡山市)

更谷 暢久 (東 備)

勘藤 倫子 (倉 敷)

野田 健一 (倉 敷)

石田 七雄 (倉敷市)

藤原 勝稔 (倉敷市)

鈴木 邦彦 (倉敷市)

守屋 章 (倉敷市)

山本 光夫 (倉敷市)

石井 悦子 (倉敷市)

高木 早苗 (井 笠)

藤原 清和 (井 笠)

山口 利弘 (高 梁)

徳森 勝造 (高 梁)

埜 俊二 (新 見)

平川二美子 (新 見)

澤山 祥子 (真 庭)

河野 益充 (真 庭)

小椋 邦子 (津 山)

村上 重夫 (津 山)

岩本 硬司 (勝 英)

### 監 事

松井 健治 (岡 山)

大本 正治 (新 見)

治郎丸 勲 (勝 英)

## ■ 専門委員会の活動報告

### 第1回環境保全委員会 令和元年8月23日(金) 13:00~14:30

環境保全委員会では、今年度の役員研修会の開催内容について議論しました。今年度は災害廃棄物の仮置場の視察を行うことになりました。多くの県協会理事にご参加いただき、有意義な研修にしたいと思えます。

#### 環境保全委員

委員長 石井 悦子 副委員長 守屋 章

委員 森安 創 久山 雅生 更谷 暢久 山口 利弘 埜 俊二

### 第1回リサイクル推進委員会 令和元年8月23日(金) 15:00~16:30

リサイクル推進委員会では、マイバッグの普及啓発について議論しました。県内全域でのマイバッグ配布を実施することとなりました。

#### リサイクル推進委員

委員長 小椋 邦子 副委員長 横田 徹

委員 柴田 雅司 今中 慶一 勘藤 倫子 野田 健一 平川二美子  
澤山 祥子

### 第1回広報委員会 令和元年8月26日(月) 13:00~14:30

広報委員会では、機関誌「環境のひろば」の第215号の発行について議論しました。平成30年7月豪雨や昨今の災害を踏まえ、災害廃棄物に関する記事を掲載することとなりました。

### 第2回広報委員会 令和元年10月1日(火) 13:30~15:00

各支部等が執筆した機関誌「環境のひろば」第215号の原稿の確認を行いました。

#### 広 報 委 員

委員長 藤原 勝稔 副委員長 福井 孝子

委員 二宮万太郎 熊代 勉 山本 光夫 高木 早苗 河野 益充

### 第1回総務委員会 令和元年8月26日(月) 15:00~16:30

総務委員会では、会長・副会長の選出方法について議論しました。

#### 総 務 委 員

委員長 藤原 清和 副委員長 徳森 勝造

委員 澤井 博 石田 七雄 鈴木 邦彦 村上 重夫 岩本 硬司

### 賛助会員の環境衛生に関する取組・活動紹介 No.1

賛助会員：山陽薬品株式会社（昭和43年度入会）  
事業内容：農薬や防疫薬剤の製造、販売や衛生害虫防除等

山陽薬品(株)は、岡山市が推進している「グリーンカンパニー活動」に参加し、事業活動による環境への負荷を低減するための自主的・積極的な取組を行っています。具体的には、段ボール等梱包材の再生につながる適正な使用、空調や照明の省エネ型製品への取り替え及び再生紙やリサイクルトナーなど再生品の使用等を実践しています。

また、各社員が空き時間に事業場周辺の清掃を行っている他、3ヶ月に1度、全社員による清掃を実施し、環境美化に努めています。



●今後も賛助会員の紹介記事を掲載予定としています。紹介した取組・活動を参考にいただき、一人でも多くの方に取り入れていただければ幸いです。

### 新規賛助会員の募集

当協会の活動は、賛助会員の皆様による支援金により成り立っています。

地域に根ざした活動を引き続き行っていくため、当協会では、ご支援いただける個人・団体を募集しています。地元で行われている清掃活動や不法投棄防止運動、マイバッグ推進運動等へのご支援をお願いします。1口1万2千円で、1口から入会できます。

### 編集後記

昨年の岡山県全域に被害をもたらした災害を振り返り、今回215号の支部だよりは「災害廃棄物」をテーマとして、編集作業を行いました。思い出したくない惨状ですが、次にあの規模の災害が起こり、大量の災害ごみが発生したときに、いかに機敏に、より効果的に対応できるのかを考えておかなければなりません。

また、近年話題に上がる「海洋汚染」、「食品ロス」等を含め、私たちの生活環境には多くの諸問題がありますが、[ポイ捨てしない・ペットの糞の始末・マイバッグ持参・ごみの減量化・花の植栽]など身近にできることも多くあります。出来ることから少しずつ、出来なくても考えることから始めてみませんか。

広報委員長 藤原 勝稔



### 広報委員

- 委員長 藤原 勝稔      副委員長 福井 孝子
- 委員 二宮万太郎      熊代 勉      山本 光夫      高木 早苗      河野 益充

わたしたちは環境関連事業を通して  
社会の持続的発展に貢献します

- ・廃棄物処理処分事業    環境調査事業
- ・環境活動推進事業    公共施設等管理運営事業

公益財団法人  
岡山県環境保全事業団

〒701-0212 岡山市南区内尾 665-1  
TEL 086-298-2122  
FAX 086-298-2496

有害な生物防除のプロ集団

カ・ハエ・ゴキブリ  
ノミ・ねずみ・ハチ等の防除

一般社団法人  
岡山県ペストコントロール協会

〒701-0152 岡山市北区延友454  
電話 086-293-5990

“生活排水の処理は浄化槽で”

一般社団法人  
岡山県浄化槽団体協議会

会 長	八 田 富 夫
副 会 長	乗 藤 慎 吾
”	大 森 文 太 郎
常 務 理 事	梶 英 正

〒703-8282 岡山市中区平井 1097  
電話 086-276-8585  
FAX 086-276-9081

お問合せ先

岡山県環境衛生協会事務局（岡山県環境文化部循環型社会推進課内）

岡山県岡山市北区内山下2-4-6

TEL.086-226-7307 FAX.086-224-2271